

# 紙ふうせん

KAMIFUSEN No.91

成田市立図書館だより 第91号

2021年（令和3年）3月31日発行

編集 成田市立図書館

〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3

<https://www.library.city.narita.lg.jp>

☎ 0476-27-4646（自動応答）

0476-27-2000（直通）

FAX 0476-27-4641

## 大人のためのおはなし会

2020（令和2）年12月10日（木曜日）、本館にて「大人のためのおはなし会」を開催しました。  
当日は、19名の方にご参加いただき、おはなしの世界を楽しみました。



### （紙面紹介）

- ・ 図書館講座  
「ビジネス書を利用したスキルアップ！講座」
- ・ 図書館講座「観て学ぶ 野菜づくりのコツと裏ワザ」
- ・ 図書館員が読んだ本2020
- ・ 科学あそび講座  
「めでタイカードをつくろう～磁石の実験～」
- ・ 成田ケーブルテレビコラボ展示  
「未来に継ぐ一冊 ココロの本棚」
- ・ 社のふゆのおはなしかい

## 図書館講座

# 「ビジネス書を利用したスキルアップ！講座」

講師 図書館パートナーズ 北村志麻氏 2020.11.7(土)



成田市立図書館では、多様な分野の資料を入門書から専門書まで広く収集することに努め、利用者の求めに応じた資料検索や調査の支援を行っています。図書館を使って利用者が課題を解決する「課題解決支援サービス」を知っていただくきっかけとして、ビジネス支援講座を開催しました。講座は、図書館パートナーズの北村志麻氏を講師にお迎えし、ビジネス書の魅力や選び方、活用方法などを学びました。

ビジネス書は、読むことで他者の人生を追体験できたり、ノウハウを得られたりと、コストパフォーマンス良くスキルアップできるツールです。ビジネス書を効果的に活用する方法として、「①目的・テーマを決める→②本を選ぶ→③本を読む→④行動する→⑤①に戻る」という5つのステップを教えてくださいました。

## スキルアップの目標を決め、本を選ぶ

初めに、「営業成績を上げたい」「転職したい」など明確な目標を設定し、本を読む目的やテーマを決めます。次に、書店や図書館で目的に沿った本を探して選びます。図書館を活用するメリットとして、無料である、蔵書数が多い、予約やリクエストができるといったことなどが挙げられます。本を探すうえで参考となるのが、様々な検索サービスです。例えば、図書・雑誌や博士論文などの学術情報の検索ができるサービス「CiNii（サイニー）」(<https://ci.nii.ac.jp/>) や、本に関する様々な情報源から連想検索できるサービス「WebcatPlus（ウェブキャットプラス）」(<http://webcatplus.nii.ac.jp/>) があります。成田市立図書館の蔵書検索システムでは、本の主題を表す「件名」や、日本の多くの図書館で採用されている分類方法の「日本十進分類法（NDC）」を用いた検索も可能です。また、司書に問い合わせる「レファレンスサービス」の活用も、図書館ならではの本との出会い方の一つです。



北村氏からの問いに答える参加者

## 本から情報を得て、行動しよう

読書には「速読」や「多読」、「読書会への参加」など様々な方法があります。入門書から専門書まで読むことでプチ専門家になったり、テーマに沿って一行でも自分に有益な情報を探したりと、目的に応じて本の読み方も変わります。情報を得た後には、実際の行動に移すことが重要です。講師の実践例として、「WOOPの法則」が紹介されました。「WOOPの法則」とは、目標達成のための方法のひとつです。自分の望みを挙げ（Wish）、結果を思い描き（Outcome）、実現するためにどのような障害があるかを考え（Obstacle）、それを乗り越えるための計画を立てます（Plan）。このように行動することで、より目標に近づきます。

講座の最後に、これからの行動についてのプラン立てが課題として出され、各々で考えました。質疑応答の時間には、参加者より質問が盛んに行われ、講座終了後も講師への質問が絶えませんでした。「色々な検索方法について知ることができた」「さっそく実践してみたい」など、多くの感想をいただきました。様々な読書プロセスを知り、仕事や人生に、さらに本を活かすことができるようになる充実した講座となりました。



本の魅力について語る北村氏

### 紹介された資料 ※すべて図書館に所蔵があります。

#### <ビジネスにおける姿勢の基本>

『7つの習慣』 スティーブン・R・コヴィー/著  
 『人を動かす』 D.カーネギー/著  
 『思考は現実化する』 ナポレオン・ヒル/著  
 『アイデアのちから』 チップ・ハース/著  
 『嫌われる勇気』 岸見一郎/著

#### <自己啓発>

『仕事は楽しいかね?』 デイル・ドーテン/著  
 『夢をかなえるゾウ』 水野敬也/著  
 『ザ・シークレット』 ロンダ・バーン/著

#### <速読>

『あなたもいままでの10倍速く本が読める』  
 ポール・R.シーリィ/著  
 『1冊20分、読まずに「わかる!」すごい読書術』  
 渡邊康弘/著

#### <北村氏の著書>

『図書館員のためのイベント実践講座』 北村志麻/著

#### <各種スキル>

『ロジカル・シンキング』  
 照屋華子/著 岡田恵子/著  
 『考える技術・書く技術』  
 バーバラ・ミント/著  
 『なるほどデザイン』 筒井美希/著  
 『TEDトーク世界最高のプレゼン術』  
 ジェレミー・ドノバン/著  
 『スライドロジ』 ナンシー・デュアルテ/著

#### <最新>

『LIFE SHIFT』 リンダ・グラットン/著  
 『自動的に夢がかなっていくブレイン・プログラミング』  
 アラン・ピース/著 バーバラ・ピース/著  
 『革命のファンファーレ』 西野亮廣/著



## 図書館講座

### 「観て学ぶ 野菜づくりのコツと裏ワザ」

講師 一般社団法人農山漁村文化協会 吉野隆祐氏 2020.12.6(日)



2020(令和2)年12月に、一般社団法人農山漁村文化協会の吉野隆祐氏を講師にお迎えし、「観て学ぶ 野菜づくりのコツと裏ワザ」を開催しました。農山漁村文化協会は、バイクで農村を巡回し、農家の方が実践している野菜の育成方法を聞き取り、その内容を参考にして『現代農業』などの雑誌を出版しています。今回の講座では、農山漁村文化協会から発行されているDVDの映像を視聴しながら、野菜づくりのコツや病害虫の防除方法などについて学びました。

#### トマトの寝かせ植えとまるごと埋め

寝かせ植えとは、苗を寝かせるようにして置き、1つ目の蕾がついた頃に、下から3節埋まるように土を被せて育てる方法です。寝かせ植えをすると、土に埋まった茎から根がたくさん出て樹が倒れにくくなり、病気も出にくくなります。(DVD『野菜づくりのコツと裏ワザ』第2巻)

また、トマトのユニークな栽培方法として、まるごと埋めが紹介されました。ミニトマトは指でつぶしてから、大玉トマトは輪切りにしてから、それぞれ土に埋めて育てるという斬新な方法です。(雑誌『うかたま』2018年春号)

#### ジャガイモの超浅植え

種イモの芽を下向きにして浅く植え付け、黒マルチシートで覆い、芽が出たらマルチシートに切り込みを入れます。収穫時はマルチシートをめくってイモを拾うだけなので、とても楽に収穫できます。超浅植えのジャガイモは、地上部の葉が枯れてマルチシートに直射日光が当たると青イモになりやすいので、収穫は早めに行います。(DVD『野菜づくりのコツと裏ワザ』第2巻)

#### モグラ退治にチューインガム

モグラの穴にフルーツ味のガムを入れると、モグラの進行が止まるという裏ワザが紹介されました。ガムに人の匂いが移ると警戒されてしまうため、穴に入れる際に素手で持たずに手袋をすることが効果をもたらすコツです。

最後に、全国の農家のワザを紹介した川柳の中から、参加者の方が興味を持たれたものについて吉野氏に解説していただきました。その後の質疑応答の時間も含めて多くの方が挙手し、熱心にメモをとりながらお話を聞いていました。

当日は33名が参加し、「トマトやジャガイモの植え方は来年実践してみたい」「とてもわかりやすく、楽しく受講できた」「また講座を開催してください」などの嬉しい感想をいただきました。

#### 紹介された資料

※すべて図書館に所蔵があります。

- DVD『野菜づくりのコツと裏ワザ』全4巻
- 雑誌『現代農業』(月刊誌)
- 雑誌『うかたま』(季刊誌)
- 書籍『そだててあそぼう』シリーズ全105巻



## 科学あそび講座



# 「めでタイカードをつくろう～磁石の実験～」

講師 科学読物研究会 坂口美佳子氏 2021.1.24(日)



今年度の科学あそび講座は、磁石をテーマに行われました。例年、夏休みに開催している科学あそび講座ですが、新型コロナウイルスの影響で延期となり、1月に開催しました。今回の参加者は、午前の部が12名、午後の部が7名でした。



磁石について解説をする坂口先生

初めに、磁石の種類について学びました。私たちの生活に身近な磁石ですが、一番よく使われている「フェライト磁石」やゴミを分別する時などに使う「電磁石」など、様々な種類の磁石があることを知ることができました。また、世界一古い磁石である「磁鉄鉱」や世界一強い力を持つ「ネオジム磁石」に、実際に触れる貴重な体験もできました。

次に、磁石の性質を知るための実験をしました。まず、磁石はどのようなものに付くのかを、お金などに磁石を近づけて調べました。現在使われている一万円札に磁石を近づけると、一万円札は磁石に微かにくっつきます。これは、紙幣の印刷に特殊なインクが用いられているためで、子どもたちはこの結果に大変驚いた様子でした。他にも、磁石の同じ極を近づけるとどのようになるのか、棒磁石を半分に折ると極はどのように変化するか仮説を立て、実際に確認をしました。みんな、磁石が反発しあったり、極が変化したりする様子を熱心に観察していました。



磁石の実験をしている様子

工作では、磁石を動かすと鯛の写真が動く「めでタイカード」と磁石を使っておもちゃを動かしたり、回転させたりする「クルクル君」を作りました。みんな、それぞれの個性を発揮して、楽しみながら工作をしていました。

最後に、先生から磁石についてもっと知ることができる本の紹介があり、子どもたちはそれぞれ興味のある本を借りていきました。磁石について、実験や工作を通して楽しく学ぶことができた良い講座になりました。

**参考になる本** ※すべて図書館に所蔵があります。

『じしゃくのふしぎ』

フランクリン M.ブランリー/作 福音館書店

『じしゃくはめいたんてい』

玉田泰太郎/作 ふくだいわお/作 童心社

『ファラデーと電磁力』

ブライアン・パウアーズ/作 玉川大学出版部

『磁石のじっけんしつ』 内藤喜之/著 岩波書店

『日本の発明・くふう図鑑』

発明図鑑編集委員会/編著 岩崎書店



完成した「めでタイカード」と「クルクル君」

# 成田ケーブルテレビコラボ展示



「ココロの本棚」ロゴ



展示の様子

成田ケーブルテレビのニュース番組「NEWS JOINT！」の金曜日特集枠で放映されている「ココロの本棚」は、成田市長をはじめとする成田や富里に縁のある方が、心に残ったおすすめの一冊を紹介する企画です。

番組放送開始1周年を記念して、2020（令和2）年12月15日から2021（令和3）年1月17日まで、番組内で紹介された本を、番組の総集編とともに、図書館本館で展示しました。

## ◆番組で紹介された本

紹介者	タイトル	著者	出版社
成田市長 小泉一成さん	氷川清話	勝海舟	角川書店
NAA 専務取締役 濱田達也さん	勝てる意思決定の技術	J.エドワード・ルツソ ポール・J.H. ショーメーカー	ダイヤモンド社
千葉県議会議員 林幹人さん	こころ	夏目漱石	新潮社
千葉県議会議員 小池正昭さん	武士道	新渡戸稲造	岩波書店
(株)ZIPAIR Tokyo 代表取締役社長 西田真吾さん	ポーツマスの旗	吉村昭	新潮社
成田商工会議所会頭 諸岡靖彦さん	己れに薄く、他に厚く	山本素石	立風書房
あさひパートナーズ法律事務所 弁護士 前川拓郎さん	法服の王国（上・下）	黒木亮	産経新聞出版
平山建設株式会社 代表取締役社長 平山秀樹さん	人望が集まる人の考え方	レス・ギブリン	ディスカヴァー・ トゥエンティワン
成田市教育委員会教育長 関川義雄さん	本田宗一郎夢を力に	本田宗一郎	日本経済新聞社
ANA 成田空港支店副支店長 坂部千恵子さん	本日は、お日柄もよく	原田マハ	徳間書店
NAA CS(カスタマー サービス) 推進部部长 鈴木芳江さん	管仲（上・下）	宮城谷昌光	文藝春秋
国際医療福祉大学成田病院 病院長 宮崎勝さん	若き数学者のアメリカ	藤原正彦	新潮社

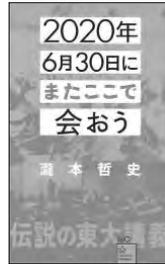
# 図書館員が読んだ本2020

2020（令和2）年12月に、「図書館員が読んだ本2020」として、ツイッターでご紹介した本の中から、紹介しきれなかった推薦コメントもあわせて掲載します。



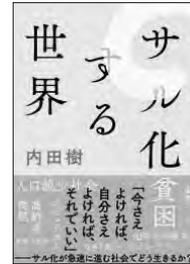
『四畳半タイムマシンブルース』  
上田誠 / 原案 森見登美彦 / 著  
KADOKAWA

とても読みやすいファンタジーです。『四畳半神話大系』の続編にあたり、舞台『サマータイムマシン・ブルース』のオマージュでもあります。



『2020年6月30日にまたここで会おう』  
瀧本哲史 / 著  
星海社

2019年に亡くなった著者の講義をまとめた本です。若者に期待する想いに、胸を打たれます。



『サル化する世界』  
内田樹 / 著  
文藝春秋

いろいろ大変なご時世をできるだけ機嫌よく生きるにはどうするか。元大学教授で武闘家の内田先生が縦横無尽に語ります。



『初歩からのシャーロック・ホームズ』  
北原尚彦 / 著  
中央公論新社

シャーロキアンが書いた最新ホームズ入門書です。パロディやメディアミックスについても解説されています。



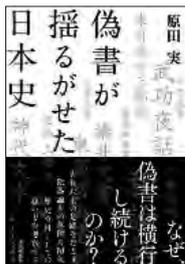
『さよなら、俺たち』  
清田隆之 / 著  
スタンド・ブックス

様々な視点から男性問題について論じ、これからのジェンダーの在り方について考えた本です。



『禍いの科学』

ポール・A. オフィット / 著  
日経ナショナルジオグラフィック社  
偉大な発明と思われるものが、それと同等かそれ以上の負の面をも持っていることに気がつかされます。



『偽書が揺るがせた日本史』  
原田実 / 著  
山川出版社



『ザリガニの鳴くところ』  
ディーリア・オーエンズ / 著  
早川書房



『妖怪の子預かります』  
廣嶋玲子 / 著  
東京創元社



『きみの存在を意識する』  
梨屋アリエ / 著  
ポプラ社



『アーモンド』  
ソン・ウォンピョン / 著  
祥伝社



『魔法のカクテル』  
ミヒヤエル・エンデ / 著  
岩波書店



『ある晴れた夏の朝』  
小手鞠るい / 著  
偕成社

# 杜のふゆのおはなしかい 2021.1.5 (火)

2020（令和2）年度の杜のふゆのおはなしかいは、もりんぴあこ  
うづ2階のMORI×MORIホールを会場に開催し、小さいお子さんから  
小学生、保護者の方も併せて16名の方にご参加いただきました。



## 楽しいふゆのおはなし

まずは、お正月のパネルシアター『12支のはじまり』です。  
12支の順番をおぼえていて、次は〇〇！と出てくる動物を教  
えてくれるお友だちもいました。大型絵本『おもちのかみさ  
ま』では、主人公の「特別なおもち」の修行の様子にクスクス  
と笑い声が聞こえていました。そして、寒い冬にぴったりのおはなし『小さな赤いセーター』で  
は、風に飛ばされたセーターと一緒にあって、ドキドキしながらおはなしに聞き入っていました。  
手遊び「もちめがね」をはさんで、最後は『絵姿女房』です。子どもたちは、機転の利く賢い女  
房に感心し、大人は、お互いを思い合う夫婦の優しい言葉に微笑んでいました。

## 杜のおはなしかい

公津の杜分館では、火曜日午後3時から月2回程度「杜のおはなしかい」を開催しています。  
もりんぴあこうづ内の広いお部屋を使って、季節の絵本などの読み聞かせをしています。ぜひ、  
遊びにきてください。

# 成田市立図書館の司書は、 一目で分かるよう「司書バッジ」をつけています。



司書は、人と、本や情報をつなぐ専門家です。仕事や暮らしに役立つ資料を  
選び、調べものや資料探しのお手伝いをします。なんでもお気軽にご相談くだ  
さい。

※バッジには、持続可能な開発目標（SDGs）「目標4：質の高い教育をみんなに」  
のアイコンの色を採用しました。

## 編集後記

今回は、感染症対策を行いつつ10月から再開した、各種イ  
ベントの様子をお伝えしました。例年に比べ、限られた人数  
での開催とはなりましたが、ご参加いただき、ありがとうご  
ざいました。今後も、皆さんに関心を持って参加していただ  
けるようなイベントを企画していきたいと思えます。

成田市立図書館だより	No.91
発行	成田市
編集	成田市立図書館
〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3	
	☎ 0476(27)2000
発行日	2021.3.31
登録番号	成教図 20-056



リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。